お問い合わせ・修理窓口・備品販売窓口

お問い合わせ・修理窓口・添付品の販売については、以下の順にてご確認いただきますようお願い致します。
マニュアル（印刷物、添付 CD 等）の設定内容・困ったときは（Q&A）をご確認ください。

弊社ホームページにて**最新 Q&A 情報、最新ドライバ・ファームウェア**をご確認ください。
サポート情報　**86886.jp**（ハローバッファロー）（http://www 不要）

上記で改善しない場合は、**バッファローサポートセンター**へお問い合わせください。
お問い合わせの際は、以下「必要な情報」③～⑦をあらかじめご確認ください。

インターネット(E メール)でのお問い合わせ先
Webサポート　86886.jp/mail/（http://www不要）
※左記 URL から画面に従って進み、表示されるお問合せフォームより質問をお送りください。

電話でのお問い合わせ先　※電話番号はお掛け間違いのないようにご注意ください。

- 東京第 1 センター　**03−5781−7435**　月～土 9:30 ～ 19:00
- 東京第 2 センター　**03−5365−3102**　日～土 9:30 ～ 19:00
- IP 電話[*1]　**050−3101−0070**　月～土 9:30 ～ 19:00
- 名古屋　**052−619−1825**　月～金（祝日除く）9:30 ～ 17:00

*1 NTT 固定電話からは全国一律 11.34 円 /3 分で利用可能。（注）営業日は、上記のほか年末年始、法定点検日など休業する場合があります。

手紙でのお問い合わせ先
〒457-8570 名古屋市南区豊田 3-3-5　（株）バッファロー　サポートセンター宛

修理は以下の**バッファロー修理センター**までご依頼ください。※修理品送付の前に弊社への連絡は不要です。

保証書について	修理送付前に本製品添付の保証書記載の保証契約約款をよくお読み下さい。
修理 web 予約	弊社ホームページより修理の web 予約、受付けた修理品の状況確認が可能です。 **86886.jp/shuri/**（http://www 不要）
送付先住所	〒457−8570　愛知県名古屋市南区豊田 3−3−5 株式会社バッファロー修理センター受付宛
電話番号	**052−698−7330** ※ご依頼の修理品に関するお問合せのみ承っております。 月～金（祝日を除く）　9:30 ～ 12:00　13:00 ～ 17:00
送付いただく物	本製品、本製品付属品、保証書（原本）、修理依頼票（*） * 修理依頼票は弊社ホームページよりダウンロード可能です。修理依頼票を添付できない場合は、以下「必要な情報」を記載した資料を製品と一緒にお送りください。

【注意事項】
※発送は宅配便等控えが残る方法にてお送りください。控えが残らない郵送は固くお断りします。
※修理依頼時の送料は、送り主様の負担とさせていただきます。なお、輸送中の事故においては、弊社は責任を負いかねます。輸送会社に保証していただくなどの措置をお取りください。
※ハードディスク、フラッシュメモリ等の記憶装置内のデータは保証できませんので、修理に送付される前に予めお客様にてバックアップをとっていただきますようお願いします。
※AirStation、BroadStation、LinkStation、TeraStation は、修理の際に出荷時の状態に戻す為、設定内容(接続ユーザ名 / パスワード / 無線暗号キー(WEP)等)を消去しますので、ご送付前に必ず設定内容を控えてください。
※修理期間は、製品の到着後 10 日程度（弊社営業日数）を予定しております。
※修理させていただいた製品の保証期間は、元の保証期間の終了日又は、修理完了日より 3 ヶ月間のいずれか長い方となります。

製品の添付品販売(一部)、ダウンロード(ドライバ・ファームウェアなど)の代行サービス(有料)は下記のページをご覧ください。
添付品の販売(備品販売窓口)ページ　**86886.jp/bihin/**（http://www 不要）

ユーザ登録はこちらのページ **86886.jp/user/**（http://www 不要)より登録いただけます。

必要な情報

①返送先（氏名・住所・電話番号（内線）・FAX番号）
②平日昼間の連絡先
（氏名・住所・電話番号（内線）・FAX番号）
③バッファロー製品名
④バッファロー製品のシリアルナンバー
⑤具体的な症状／エラーメッセージ
⑥発生状況（初めから・ある日突然等）、
発生頻度（必ず、時々、時間が経つと等）
⑦ご使用環境（パソコン機種名、OS（Windows XP等）、周辺機器）
⑧製品以外の添付品（ACアダプタ、ケーブルなど）

※受付時間や電話番号などは、変更されることがあります。最新の内容は、弊社ホームページでご確認ください。
※This product supports only Japanese language.
Technical and customer support is limited to Japan only.
This product supports Japanese language Operating Systems ONLY.

弊社へご提供の個人情報は次の目的のみに使用し、お客様の同意なく第三者への開示は致しません。
・お問合せに関する連絡・製品向上の為のアンケート（サポートセンター）・添付品の販売業務（備品販売窓口）
・製品返送/詳細症状の確認/見積確認/品質向上の為の返送後の動作状況確認（修理センター）

無線LAN製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意

無線LANでは、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。
その反面、電波はある範囲内であれば障害物(壁等)を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、通信内容を盗み見られる/不正に侵入されるなどの可能性があります。
BUFFALOの無線LANセキュリティに対する取り組みについては、「AirStation設定ガイド」の「無線LAN製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意」をご覧ください。

切り取り

保　証　書

この製品は厳密な検査に合格してお届けしたものです。
お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合は、この保証書に記載された期間、条件のもとにおいて修理をいたします。
・修理は必ずこの保証書を添えてご依頼ください。
・この保証書は再発行致しませんので大切に保管してください。

株式会社バッファロー
本社　〒457-8520　名古屋市南区柴田本通四丁目15番

お　名　前	フリガナ
ご　住　所	〒 TEL: (　　)　　−

製　品　名	
保証期間	ご購入日より1年間
ご購入日 ※販売店様記入欄	年　　月　　日 ご購入日が確認できる書類（レシートなど）を添付の上、修理をご依頼ください。

※以下は弊社内での業務連絡として使用しますのでお客様はご記入なさらないでください。

年　月　日	サ　ー　ビ　ス　内　容	担　当

切り取り

安全にお使いいただくために必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。なお、本紙には弊社製品だけでなく、弊社製品を組み込んだパソコンシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。
パソコンの故障／トラブルや、いかなるデータの消失・破損または、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障／トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。
あらかじめご了承ください。

■使用している表示と絵記号の意味

警告表示の意味

⚠警告	絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。

絵記号の意味

△	△は、警告・注意を促す記号です。△の近くに具体的な警告内容（例：感電注意)が描かれています。
⃠	○に斜線は、してはいけない事項（禁止事項）を示す記号です。 ○の中や近くに、具体的な禁止事項が描かれています。（例：分解禁止）
●	●は、しなければならない行為を示す記号です。 ●の近くに、具体的な指示内容（例：プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

⚠警告

分解禁止
本製品の分解や改造や修理を自分でしないでください。
火災・感電・故障の恐れがあります。また本製品のシールやカバーを取り外した場合、修理をお断りすることがあります。

電源プラグを抜く
本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。与えてしまった場合は、すぐに電源スイッチをOFFにして、電源プラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたはお買い求めの販売店にご相談ください。

強制
本製品を取り付け、使用する際は、必ずパソコンメーカーおよび周辺機器メーカーが提示する警告・注意に従ってください。

電源プラグを抜く
煙が出たり変な臭いや音がしたら、パソコンおよび周辺機器の電源スイッチをOFFにし、ACコンセントから電源プラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

電源プラグを抜く
本製品の取り付け／取り外しをするときは、本製品およびパソコン、周辺機器の電源スイッチを切り、プラグをＡＣコンセントから抜いてください。
電源ケーブルがコンセントに接続されたまま取り付け／取り外しを行うと、感電の原因となります。

⚠注意

強制
電源ケーブルがACコンセントに接続されているときには、濡れた手で本製品に触らないでください。
感電の原因となります。

強制
静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属（ドアノブやアルミサッシなど）に手を触れて、身体の静電気を取り除くようにしてください。
人体などからの静電気は、本製品を破損、またはデータを消失・破損させる恐れがあります。

強制
落雷のおそれがあるときは、ただちに本製品の使用を中止し、本製品およびパソコンに接続しているケーブル類をすべて取り外してください。
落雷で電流が流れ込むと本製品が破損する恐れがあります。

強制
ハードディスク内のデータは、必ず他のメディア(フロッピーディスクやMOディスクなど)にバックアップしてください。
とくに、修復・再現できない重要なデータは、オリジナルの更新前・更新後と、常に二重のバックアップを作成されることをおすすめします。以下のような場合、データが消失・破損する恐れがあります。
・誤った使い方をしたとき
・静電気や電気的ノイズの影響を受けたとき
・故障、修理などのとき
・パソコンの電源をOFFにした後、すぐに電源をONにしたとき
・長時間使っていなかったために電池が自然放電したとき
・天災による被害を受けたとき
上記の場合に限らず、バックアップの作成を怠ったために、データが消失・破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

強制
本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。
条例の内容については、地方自治体にお問い合わせください。

■本書の著作権は弊社に帰属します。本書の一部または全部を弊社に無断で転載、複製、改変などを行うことは禁じられております。
■BUFFALO™、AirStation™、AOSS™は、株式会社バッファローの商標です。本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。本書では、™、©、® などのマークは記載していません。
■本書に記載された仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なしに変更される場合があり、現に購入された製品とは一部異なることがあります。
■本書の内容に関しては万全を期して作成していますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどがありましたら、お買い求めになった販売店または弊社サポートセンターまでご連絡ください。
■本製品は一般的なオフィスや家庭のOA機器としてお使いください。万一、一般OA機器以外として使用されたことにより損害が発生した場合、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
・医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステムなど、高い安全性が要求される用途には使用しないでください。
・一般OA機器よりも高い信頼性が要求される機器や電算機システムなどの用途に使用するときはご使用になるシステムの安全設計や故障に対する適切な処置を万全におこなってください。
■本製品は、日本国内でのみ使用されることを前提に設計、製造されています。日本国外では使用しないでください。また、弊社は、本製品に関して日本国外での保守または技術サポートを行っておりません。
■本製品のうち、外国為替および外国貿易法の規定により戦略物資等（または役務）に該当するものについては、日本国外への輸出に際して、日本国政府の輸出許可（または役務取引許可）が必要です。
■本製品の使用に際しては、本書に記載した使用方法に沿ってご使用ください。特に、注意事項として記載された取扱方法に違反する使用はお止めください。
■弊社は、製品の故障に関して一定の条件下で修理を保証しますが、記憶されたデータが消失・破損した場合については、保証しておりません。本製品がハードディスク等の記憶装置の場合または記憶装置に接続して使用するものである場合は、本書に記載された注意事項を遵守してください。また、必要なデータはバックアップを作成してください。お客様が、本書の注意事項に違反し、またはバックアップの作成を怠ったために、データを消失・破棄に伴う損害が発生した場合であっても、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
■本製品に起因する債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、弊社に故意または重大な過失があった場合を除き、本製品の購入代金と同額を上限と致します。
■本製品に隠れた瑕疵があった場合、無償にて当該瑕疵を修補し、または瑕疵のない同一製品または同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。

らくらく！セットアップシート
2006年 7月31日　第3版発行　発行 株式会社バッファロー

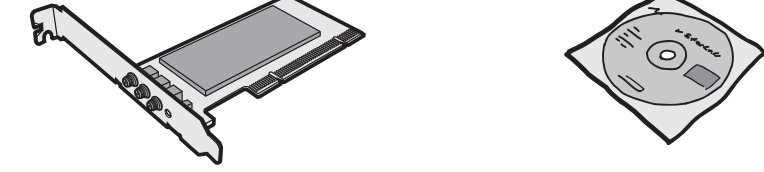
WLI-PCI-G144N マニュアル　らくらく! セットアップシート

このたびは、本製品をご利用いただき、誠にありがとうございます。本製品を正しく使用するために、はじめにこのマニュアルをお読みください。お読みになった後は、大切に保管してください。

無線アダプタを使えるようにする

ステップ1　箱に入っているものを確認しよう

万がいち、不足しているものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

□無線アダプタ(子機)..............................1 個
□エアナビゲータCD ....1 枚

□ロープロファイルPCI用スロットカバー ....1 個
□らくらく！セットアップシート（本紙・保証書つき）..............................1 枚
□アンテナ..............................1 個

※本製品は、本紙によってセットアップや設定ができるため、冊子のマニュアルは添付しておりません。本紙よりも詳細な情報が必要な場合は、エアナビゲータCD内の電子マニュアルを参照してください。
※本製品の保証書は本紙に印刷されています。修理の際は、必要事項を記入のうえ切り取って、本製品と一緒にお送りください。
※追加情報が別紙で添付されている場合は、必ず参照してください。

ステップ2　セットアップしよう

無線アダプタ(子機)をパソコンに取り付けてドライバおよびユーティリティをインストールします。
※Windows 2000をお使いの場合は、パソコンにInternet Explorer5.5以降がインストールされている必要があります。
・パソコンによってカバーの取り付けやPCIバスの位置、数が異なります。必ず、パソコンのマニュアルを参照し、各メーカーの定める手順に従って、取り付けをおこなってください。
・周辺機器の取り付け／取り外しについては、各周辺機器のマニュアルを参照し、各メーカーの定める手順に従ってください。

❶ パソコンおよび周辺機器の電源スイッチをすべてOFFにして、電源コードをコンセントから抜きます。

❷ パソコン本体に接続してあるケーブル類をすべて外した後、パソコン本体のカバーを取り外します。

❸ 無線アダプタ(子機)を取り付ける箇所のPCIバススロットのカバーを取り外します。
・取り外したネジは本製品を固定するのに使用します。紛失しないようにしてください。
・取り外したPCIバススロットのカバーは大切に保管しておいてください。
・PCIバススロットのホコリ・チリなどは取り除いてください。

❹
無線アダプタ(子機)をPCIバススロットに取り付け、PCIバススロットのカバーを固定していたネジで本製品を固定します。

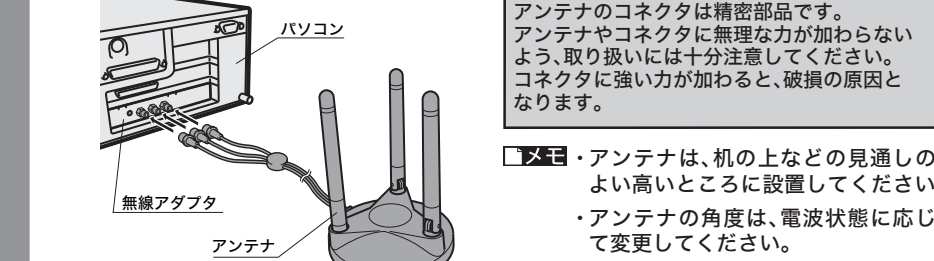
メモ　奥までしっかりと差し込まれているか確認してください。

❺ パソコン本体のカバーを元通りに取り付けた後、ケーブル類を接続し、電源コードを元通りに差し込みます。

右上へつづく

❻ 無線アダプタ(子機)にアンテナを接続します。

アンテナのコネクタは精密部品です。
アンテナやコネクタに無理な力が加わらないよう、取り扱いには十分注意してください。
コネクタに強い力が加わると、破損の原因となります。

メモ
・アンテナは、机の上などの見通しのよい高いところに設置してください。
・アンテナの角度は、電波状態に応じて変更してください。

❼ パソコンの電源をONにします。

❽ パソコンが起動すると、自動的にウィザード画面が表示されます。各OSの手順にしたがって、ウィザード画面を閉じてください。

Windows XPをお使いの場合

①
「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示されます。
[キャンセル]をクリックします。

②うら面の手順❾へ進んでください。
「ハードウェアのインストール中に問題が発生しました」と右下に表示され、「ヘルプとサポートセンター」ウィンドウが表示された場合は、[キャンセル]→[完了]をクリックして、ウィンドウを閉じてから、手順❾へ進んでください。

Windows 2000をお使いの場合

①[新しいハードウェア検索ウィザードの開始]画面が表示されたら、[次へ]をクリックします。

⚠注意　ウィザード画面では、[キャンセル]をクリックしないでください。[キャンセル]をクリックしてしまったときは、パソコンを再起動してください。

②
「デバイスに最適なドライバを検索する(推奨)」にチェックを入れます。
[次へ]をクリックします。

③
全てのチェックを外します。
[次へ]をクリックします。

④
「デバイスを無効にする」にチェックを入れます。
[完了]をクリックします。

⑤うら面の手順❾へ進んでください。

次ページへつづく

おもて面からのつづき

❾ 添付のCD-ROM(エアナビゲータCD)をパソコンにセットします。しばらくすると、エアナビゲータが起動します。

❿
「かんたんスタート」をクリックします。

⓫
「AirStation無線アダプタ(子機)」をクリックします。

⓬
「インストール開始」をクリックします。

⓭ 画面にしたがって、インストールをおこなってください。

メモ
インストール中に下記の画面が表示されたら、手順⓮へ進んでください。

⓮
左の画面が表示されたら、「検索して接続する」をクリックします。

※AOSS[TM]対応のAirStation(親機)と接続する場合は、「AOSSで接続する」をクリックして、AirStation(親機)のAOSSボタンを押してください。(AirStationのAOSSボタンについては、お使いのAirStationのマニュアルを参照してください。)

メモ
上記の画面が表示されていないときは、画面右下のタスクトレイにある?アイコンを右クリックして、「検索を行う」を選択します。

⓯ AirStation(親機)または他社製アクセスポイントが検索されます。

①SSID(ネットワーク名)を選択します。
②[接続]をクリックします。

右上へつづく

⓰
①無線の暗号化方式を選択します。
選択できる暗号化方式は、製品によって異なります。
②暗号化キーを入力します。
③[接続]をクリックします。

・この接続をプロファイルに登録する場合は、「プロファイルに登録する」のチェックマークをつけて、[接続]をクリックします。
・暗号化方式が「WEP」の場合は、通常、「1」の欄に暗号化キーを入力します。

⓱
「ステータス」をクリックします。
「認証完了」(または「接続」)と表示されたら、接続は完了です。

メモ
親機との距離が近すぎるとスループットが落ちる場合があります。通信時は、親機と1m以上離してお使いください。

メモ
下記の画面が表示されているときは、[次へ]または[完了]をクリックして、画面を閉じてください。

補足情報

ロープロファイルPCIスロットに取り付ける場合

パソコン本体のPCIスロットが「ロープロファイルPCIスロット」の場合は、スロットカバーを交換する必要があります。下図のようにスロットカバーを交換してください。

スロットカバーをロープロファイル用に取り替えます。

各部の名称とはたらき

無線アダプタの各部の名称とはたらきを説明します。

困ったときは

AirStation設定ガイド※1の「困ったときは」を参照してください
画面･イラストを使ったわかりやすい解決策が記載してあります。

●AirStation(親機)または他社製アクセスポイントのSSIDが表示･検索されない場合
⇒パソコンを机の下などの見通しの悪いところに設置すると、電波が届きにくくなることがあります。パソコンを机の上などの見通しのよいところに設置してください。
⇒アクセスポイントの設定で「ANY接続」を「許可しない」設定、またはSSIDを通知しないなどの設定になっていないか確認してください。

●AOSSでAirStation(親機)と接続できない場合
⇒AOSSで接続できないときは、AirStation(親機)と無線アダプタ(子機)を近づけてから、AOSSボタンをクリックしてください。

●無線アダプタ(子機)のドライバがインストールできない場合
⇒無線アダプタ(子機)を下記の手順で再インストールしてください。
1.添付のCD-ROM(エアナビゲータCD)をパソコンにセットします。
2.[オプション]ー[ドライバの削除]を実行し、無線アダプタ(子機)のドライバをいったん削除します。
3.パソコンを再起動します。
4.本紙「ステップ2　セットアップしよう」の手順⑧(P.1)から再度インストールをおこなってください。
⇒Windows XP/2000では、コンピュータの管理者権限があるユーザー(Administrator等)でログインしてください。
※Windows XP/2000で登録したユーザーは、制限つきアカウントに設定しない限り、コンピュータの管理者権限を持っています。

●パソコン同士をネットワークで接続する場合
⇒各パソコンにネットワークの設定が必要です。Windowsのマニュアルやヘルプを参照して設定してください。
「AirStation設定ガイド※1」の中の「困ったときは」→「パソコンとの通信で困ったとき」→「パソコンのフォルダの共有設定例」にも設定例が記載されていますので、参考にしてください。

※1 下記「画面で見るマニュアルの読み方」を参照。

画面で見るマニュアルの読み方「AirStation設定ガイド」

設定で困ったときや、さらに細かな設定をする場合は、以下の手順で「画面で見るマニュアル(AirStation設定ガイド)」を参照してください。
※「画面で見るマニュアル(AirStation設定ガイド)」には、ネットゲームを楽しんだり、WWWサーバを公開したりする手順も記載されています。

❶ CD-ROM「エアナビゲータCD」をパソコンにセットします。

❷
[マニュアルを読む]をクリックします。

❸
「マニュアルをインストールしてから読みますか?」と表示されますので、インストールする場合は、[はい]をクリックします。
※インストールしたマニュアルは、[スタート]ー[(すべての)プログラム]ー[BUFFALO]ー[エアステーションユーティリティ]ー[AirStation設定ガイド]から、いつでも参照することができます。

❹
「AirStation 設定ガイド」が表示されますので、ご覧になりたい項目をクリックしてください。

製品仕様

製品仕様一覧

項目		仕様
無線LANインターフェース	準拠規格	ARIB STD-T66(IEEE802.11b/g) 小電力データ通信システム規格
		無線LAN標準プロトコル IEEE802.11b/IEEE802.11g/Draft IEEE802.11n
	伝送方式	多入力多出力直交周波数分割多重変調(MIMO-OFDM)方式 直交周波数分割多重変調(OFDM)方式 直接拡散型スペクトラム拡散(DS-SS)方式、単信(半二重)
対応パソコン(※1)		PCIバス(Rev.2.1以降)を搭載したDOS/V機(OADG仕様)、PC98-NXシリーズ
対応OS(※2)		Windows XP/2000
送信周波数範囲(中心周波数)		2412～2472MHz(1～13チャンネル) ※基本的に携帯電話、コードレスホン、テレビ、ラジオ等とは混信しませんが、これらの機器が2.4GHz帯の無線を使用する場合は、混信が発生する可能性があります。
データ転送速度		130/117/104/78/52/39/26/13Mbps(OFDM) 65/58.5/52/39/26/19.5/13/6.5Mbps(OFDM) 54/48/36/24/18/12/9/6Mbps(OFDM) 11/5.5/2/1Mbps(DS-SS,CCK)
セキュリティ		WPA-PSK(TKIP/AES)、WEP(128/64bit)
消費電力/消費電流		最大3000mW / 最大700mA
動作環境		温度： 0～55℃　　湿度： 20～80%(結露なきこと)
外形寸法		126.6(W)×64.4(H)×13.7(D)mm(ブラケットを含まず)
重量		63g(アンテナを含まず)

※1 デュアルプロセッサ搭載機種には対応していません。
※2 スタンバイ/休止状態には対応していません。
※最新の製品情報や対応機種については、カタログまたはインターネットホームページ(buffalo.jp)を参照してください。

■電波に関する注意

● 本製品は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局の無線設備として、技術基準適合証明を受けています。従って、本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。また、本製品は、日本国内でのみ使用できます。
● 次の場所では、本製品を使用しないでください。
電子レンジ付近の磁場、静電気、電波障害が発生するところ、2.4GHz付近の電波を使用しているものの近く(環境により電波が届かない場合があります。)
● 本製品は、技術基準適合証明を受けていますので、以下の事項をおこなうと法律で罰せられることがあります。
・本製品を分解/改造すること
・本製品の裏面に貼ってある証明ラベルをはがすこと
● 本製品の無線チャンネルは、以下の機器や無線局と同じ周波数帯を使用します。
・産業・科学・医療用機器
・工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の無線局
①構内無線局(免許を要する無線局)
②特定小電力無線局(免許を要しない無線局)
● 本製品を使用する場合は、上記の機器や無線局と電波干渉する恐れがあるため、以下の事項に注意してください。
1 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
2 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合は、速やかに本製品の使用周波数を変更して、電波干渉をしないようにしてください。
3 その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、弊社サポートセンターへお問い合わせください。

使用周波数帯域	2.4GHz
変調方式	DS-SS方式/OFDM方式
想定干渉距離	40m以下
周波数変更の可否	全帯域を使用し、かつ「構内無線局」「特定小電力無線局」帯域を回避可能

切り取り

保証契約約款

この約款は、お客様が購入された弊社製品について、修理に関する保証の条件等を規定するものです。お客様が、この約款に規定された条項に同意頂けない場合は保証契約を取り消すことができますが、その場合は、ご購入の製品を使用することなく販売店または弊社にご返却下さい。なお、この約款により、お客様の法律上の権利が制限されるものではありません。

第1条(定義)
1 この約款において、「保証書」とは、保証期間に製品が故障した場合に弊社が修理を行うことを約した重要な証明書をいいます。
2 この約款において、「故障」とは、お客様が正しい使用方法に基づいて製品を作動させた場合であっても、製品が正常に機能しない状態をいいます。
3 この約款において、「無償修理」とは、製品が故障した場合、弊社が無償で行う当該故障個所の修理をいいます。
4 この約款において、「無償保証」とは、この約款に規定された条件により、弊社がお客様に対し無償修理をお約束することをいいます。
5 この約款において、「有償修理」とは、製品が故障した場合であって、無償保証が適用されないとき、お客様から費用を頂戴して弊社が行う当該故障個所の修理をいいます。
6 この約款において、「製品」とは、弊社が販売に際して梱包されたもののうち、本体部分をいい、付属品および添付品などは含まれません。

第2条(無償保証)
1 製品が故障した場合、お客様は、保証書に記載された保証期間内に弊社に対し修理を依頼することにより、無償保証の適用を受けることができます。但し、次の各号に掲げる場合は、保証期間内であっても無償保証の適用を受けることができません。
2 修理をご依頼される際に、保証書をご提示頂けない場合。
3 ご提示頂いた保証書が、製品名および製品シリアルNo.等の重要事項が未記入または修正されていること等により、偽造された疑いのある場合、または製品に表示されるシリアルNo.等の重要事項が消去、削除、もしくは改ざんされている場合。
4 販売店様が保証書にご購入日の証明をされていない場合、またはお客様のご購入日を確認できる書類(レシートなど)が添付されていない場合。
5 お客様が製品をお買い上げ頂いた後、お客様による運送または移動に際し、落下または衝撃等に起因して故障または破損した場合。
6 お客様における使用上の誤り、不当な改造もしくは修理、または、弊社が指定するもの以外の機器との接続により故障または破損した場合。
7 火災、地震、落雷、風水害、その他天変地変、または、異常電圧などの外部的要因により、故障または破損した場合。
8 消耗部品が自然摩耗または自然劣化し、消耗部品を取り換える場合。
9 前各号に掲げる場合のほか、故障の原因が、お客様の使用方法にあると認められる場合。

第3条(修理)
この約款の規定による修理は、次の各号に規定する条件の下で実施します。
1 修理のご依頼時には製品を弊社修理センターにご送付ください。修理センターについては各製品添付のマニュアル(電子マニュアルを含みます)またはパッケージをご確認ください。尚、送料は送付元負担とさせていただきます。また、ご送付時には宅配便など送付控えが残る方法でご送付ください。郵送は固くお断り致します。
2 修理は、製品の分解または部品の交換もしくは補修により行います。但し、万一、修理が困難な場合または修理費用が製品価格を上回る場合には、保証対象の製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換する事により対応させて頂く事があります。
3 ハードディスク等のデータ記憶装置またはメディアの修理に際しましては、修理の内容により、ディスクもしくは製品を交換する場合またはディスクもしくはメディアをフォーマットする場合などがございますが、修理の際、弊社は記憶されたデータについてバックアップを作成いたしません。また、弊社は当該データの破損、消失などにつき、一切の責任を負いません。
4 無償修理により、交換された旧部品または旧製品等は、弊社にて適宜廃棄処分させて頂きます。
5 有償修理により、交換された旧部品または旧製品等についても、弊社にて適宜廃棄処分させて頂きますが、 修理をご依頼された際にお客様からお知らせ頂ければ、旧部品等を返品いたします。但し、部品の性質上ご意向に添えない場合もございます。

第4条(免責事項)
1 お客様がご購入された製品について、弊社に故意または重大な過失があった場合を除き、債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、当該製品の購入代金を限度と致します。
2 お客様がご購入された製品について、隠れた瑕疵があった場合は、この約款の規定にかかわらず、無償にて当該瑕疵を修補しまたは瑕疵のない製品または同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。
3 弊社における保証は、お客様がご購入された製品の機能に関するものであり、ハードディスク等のデータ記憶装置について、記憶されたデータの消失または破損について保証するものではありません。

第5条(有効範囲)
この約款は、日本国内においてのみ有効です。また海外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保証もいたしません。

切り取り